

総額 59億4,295万円

一般会計 43億0,000万円

齋賀弘孝氏を予算特別委員長に選任し、8・9日の両日で審査の結果、原案通り可決

平成22年度各会計予算

歳出の質疑

(主要部分のみ)

◆総務費◆

植村委員 選挙費について。選挙区の統合を反映した予算か。

藤井主査 まだ確定してないので従来通りの予算です。

高橋委員 負担金について。留萌町村会については74万5千円の負担でしたが、宗谷に移管すると約7倍の4億9万6千円の支出になるが何故か。

藤井主査 宗谷町村会に打診したところ一括で計上している自治体が多かった。各担当で見えていた予算を総務課で一括計上したため増額となった。

◆民生費◆

植村委員 長寿祝いについて。食料費23万5千円を計上しているが、今年度から会場が国際交流施設に変わるが従来のできるのか。

大村主幹 食料費の内訳については検討段階です。作る場所の問題もあり参加

人数等も考慮し検討していく。

◆衛生費◆

西澤委員 保険推進事業について。特定健康診査等69万3千円は12月に減額補正したが22年度も予算規模は変わっていない。いかに受診してもらおうのかその方策について伺う。

細野保七所長 これまで受診に繋がっていない方、何年も健診していない方に個別に対応し、受診者を増やしたい。

◆農林水産業費◆

無量谷委員 地理情報システム構築事業について説明を。

足達農委局長 システム周辺機器の老朽化が激しく、パソコン4台を2台に、プリンター4台を1台に削減しつつ更新する。

西澤委員 有害鳥獣駆除について。増額は有害鳥獣の単価を上げたのか、予定捕獲数を増やしたのか。

羽田主査 前年度の捕獲数を考慮し、予定捕獲数を増やした分の増額です。

佐々木委員 農地開発費

について。政権が変わり土地改良費が削減される中で予定通りの事業費が見込まれているのか。

桜井主幹 道のバックアップもあり満度に予算が付いた。

◆商工費◆

鷺見委員 トナカイ観光牧場の入場料無料化から一年が経ち今の感想と今後の予定について。

宮本町長 良かったと思っている。宗谷管内の方々とも連携して行きたい。

◆消防費◆

佐々木委員 防災計画について。住民の方に必要な部分を配布するとの説明があったがいつ頃になるか。

宮古主幹 6月末ぐらいまでにはハザードマップを作成し、地域防災計画の住民にお知らせする部分も織り込み配布したいと考えている。

◆教育費◆

菅原委員 全国の学力学習状況調査をした結果、幌延の子どもたちは知識技能の習慣は概ね満足できるが、物や資料を活用する力の育

成に課題があるという。学校現場から上がってきた要求に対して、この予算付けで問題が無かったか。

兜教育次長 授業に対し理解を深めていく支援や、教材費においても随分整備ができ、いわばきめ細かな予算付けができたと思っ

高橋委員 給食センターをオール電化にしても光熱費は余り変わらないとの説明だったが4百万も増額になっているのはどうしてか。

秋山主幹 ボイラーの撤去関連経費を光熱水費に乗せて計上したため増額となっている。

鷺見委員 教育振興費について。幌延地区と問寒別地区の学校はへき地何級なのか。また、補助金は。

兜教育次長 幌延は1級地。問寒別は3級地です。3級地以上については高度へき地手当が支給される。